

(29-7)

## 第 59 回岐阜県家畜保健衛生業績発表会を開催しました

平成 29 年 12 月 15 日

家畜保健衛生の知識・技術の向上に資するため、家畜保健衛生所が行う業務・調査についての発表会を毎年開催しており、2 年前からは、会場を岐阜大学応用生物科学部の教室とし、教員や学生も参加しています。

さらに、今年度より、家畜保健衛生所からの業績発表に加えて、岐阜大学からも家畜衛生に関する話題提供をしていただきました。

### 【大学からの話題提供】

- ・ 双方向性のトランスレーショナル研究：ブタモデルとしてのマイクロミニピッグ  
(岐阜大学応用生物科学部獣医臨床繁殖学研究室 高須正規先生)
- ・ 畜産農場における食中毒菌汚染低減に向けた野生動物の侵入防止策及び衛生害虫まん延防止策の確立 (岐阜大学大学院連合獣医学研究科 浅井鉄夫先生)

また、この発表会は第 59 回東海・北陸ブロック家畜保健衛生業績発表会の県予選を兼ねており、以下の 3 題が選出されました。

- ・ 養鶏場における埋却候補地調査と課題への対応 (中央家畜保健衛生所)
- ・ 岐阜大学と連携した産業動物獣医師育成・確保の取り組み (中央家畜保健衛生所)
- ・ 黒毛和種子牛に発生した銅中毒 (中濃家畜保健衛生所)



写真：家畜保健衛生業績発表会の様子（左）、大学からの話題提供の様子（右）